

令和5年度 ふくいの木の利用の促進に関する施策の実施状況



第47回

全国育樹祭

FUKUI 2024

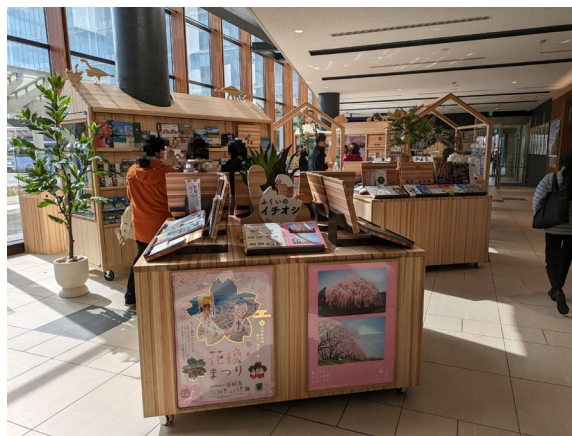
育てよう 幸せ芽吹く 緑の大地

1 県産材の利用推進

- 「ふくいウッドチャレンジ推進ネットワーク」の創設により、木造建築や木質空間への提案や助言を行う相談窓口を設置し、県産材利用を推進
- 施主や意匠の建築士に対して木構造設計の提案・助言を行う木造設計集団「FUKUIホルツアーキテクト」を対象としたスキルアップ講習会を開催
- 県・市町の公共施設や美容室、飲食店、民宿など様々な県内の民間施設で県産材を利用
- 県内のショッピングセンターにおいて、県産材の利用に関するパネル展や木工教室等を開催し、県産材の魅力をPR(3月)



FUKUIホルツアーキテクト
講習会の開催



公共施設での利用
(福井市観光交流センター)



県産材製品の展示会
(アピタ福井大和田店)

2 新たな分野での利用開拓、みんなでつかおう「ふくいの木」運動

- 東京で開催された「国際ホテル・レストラン・ショー」への出展(2月)や台湾嘉義県でのセミナー・商談会の開催、台湾の製材事業者と交流(3月)
- 木とのふれあい、遊び、体験を通じて、県民に対し福井の木の魅力を伝える「フクモクフェス」をサンatorium福井で初開催(10月)



国際ホテル・レストラン・ショー
(東京都)



台湾から視察団の来福
(越前町)



フクモクフェス
(越前市)

3 合板、木質バイオマスでの利用拡大

- 合板工場や木質バイオマス発電施設に対し、県産材を安定的に供給
- 移動式チップパーの導入により、林内・中間土場でチップを製造
- 温泉施設ボイラーを活用し、森林資源をエネルギーとして、同一地域内で利用する取組みを推進



福井県産スギ合板
(合板工場：県外)



大型移動式切削チップパー
(あわら市・坂井市)



温泉施設ボイラー
(あわら市)